

平成26年度大阪府立吹田東高等学校

第1回学校協議会

日時：平成26年6月24日（火）

場所：大阪府立吹田東高等学校 校長室

・委員	天津 謙二	吹田市立東山田小学校	校長
	上原 達郎	吹田市立千里丘中学校	校長
	柏渕眞理子	地域教育協議会	東山田地区青少年指導員会地区委員長
	城下 英行	関西大学	社会安全学部 助教
	角 美代	本校	P T A会長
	山崎 彰	武庫川女子大学	教授
校長	中田 裕省	吹田東高等学校	校長
事務局	田中 伸明	吹田東高等学校	教頭
	内田 秀司	吹田東高等学校	事務長
	池田 隆宏	吹田東高等学校	首席
	藪内 博樹	吹田東高等学校	首席
	久保 美治郎	吹田東高等学校	指導教諭

- ・学校協議会実施要項についての確認
会長選出 上原校長 職務代理者 天津校長
保護者から学校への意見書の提出は0件であった。

- ・議 事
◆報告事項

- (1) 平成25年度学校評価の報告と平成26年度の学校経営計画について
本校中田校長より説明（別紙、参照）
- (2) 進路状況について
本校中田校長より説明。
国公立2名合格（京都府大、石川県立大）。関関同立（33名）、産近甲龍（100名）など本校の進路状況についての説明。
今後はセンター試験の受験者を増やしていきたいと考えている。そのため、教育課程の見直しを行っている。
- (3) 新入生のアンケート結果について
本校藪内首席より説明。
本校が第一希望であった生徒は60%程度。通塾率は約85%程度である。
年に1回実施しているオープンキャンパスに参加した生徒は年度毎に増えている。
進路希望は大学を希望する生徒が年々増加、専門学校を希望する生徒が減少。未定は4分の1である。
- (3) 本校の校舎移転について
本校中田校長より説明
詳細については7月に分かる予定。そこで得られた情報は発信していく予定である。体育館の耐震工事は昨年度終了した。
- (4) 平成27年度教科書選定について
本校久保指導教諭より説明。
現在、選定中である。7月に府教委に報告する予定である。

◆協議事項

『学校経営計画について』

『これからの吹田東高校について』

事務局：本校は仮設校舎や新校舎移転を契機に大きく飛躍したいと考えている。学校教育推進費を府教委に申請した結果、電子黒板を 25 台購入することができた（府立高校 80 校中 20 校）。今後は電子黒板を活用した授業を模索していきたいと考えている。そのために他校の実践を見学したり、情報提供してもらったりしている。

委員：本日の 6 限目に授業参観をさせていただいたが、移動が大変なプールの授業ですらチャイムと共に始まっていることは素晴らしいことであると感じる。遅刻も年々、減少しており、このペースを維持できるよう努力してもらいたい。

委員：ベル着というのは当たり前のことであるが、実践できている学校は少ない。そのことを学校説明会や中学校訪問などではアピールポイントになると思う。

委員：進学補習や外部講師による講習を実施していることがこのリーフレットからうかがえるが、全体像が分かりにくいのもう少し工夫した方がいい。

委員：PTAにおいても保護者を対象とし大学見学会を企画している。見学先は関西大学と大和大学である。

委員：学校の特色を出すことは大事なことであるが、授業の質を高めることが一番大事である。進路に関してはすべての生徒が難関大学に進学できる訳ではない。授業の質を高めることで多くの生徒に満足を得られることが大事である。そのために生徒がおとなしいので余り要望が出ないかもしれませんが、授業アンケートの分析会を開いて教員どうしで議論しあって、授業改善につとめたり、先進的に双方向授業や反転授業がやってみようという教員が出てくれば全体が活性化すると思われます。今、大学でもそういったFD活動が義務化させたこともあって活発に行われています。

委員：高校生活支援カードとはどのようなものか。

事務局：今年度から全府立高校で実施している。すべての生徒にとって、安全で安心な学校づくりをすすめるために実施。保護者や本人から支援の必要があれば、学校に要望できる。本校でも支援の必要な生徒もおり、有効活用させていただいている。

委員：オーストラリアとの交流・語学研修についてその成果をどのように活かしていくのか。また、どのようにアピールしていくのか。

事務局：研修の成果をどのように還元するかは今後の課題である。ホストファミリーの受入れは7件あった。

委員：PTAとしても継続できるよう支援していきたいと考えている。

事務局：国際交流基金要綱を作成したところである。

委員：自転車通学について他校や以前よりマナーは良くなっている。8時30分過ぎに猛スピードを出して登校する生徒もいるので、少し余裕のある時間に通学できるよう指導していただきたい。

事務局：青葉通りは非常に交通量が多いので、青葉通りに面した通用門前の横断歩道への信号設置の件については市に要請しているところである。

事務局：本日いただいた意見を参考に学校運営をしていきます。